

小規模デイサービス

なかはな 令和7年2月発行

今月のなかはなさん テンテン電車

今回は利用者さんにテンテン電車についてお話を聞かせて頂いたので、ご紹介します。

明治36年 三重県初の路面電車が開業しました。

❖ 昔は交通手段がテンテン電車しかなかったから乗ったわさー。
❖ 当時は新婚旅行というのがなく、テンテン電車に乗って神宮参拝に行きました。帰りの電車内は2人きりで恥ずかしい気持ちにならったのを覚えとるわ。

❖ 汐合駅から河崎駅まで洋裁学校に1年通っていました。背の高いすらーとした男前の運転手さんがおってな、会うのが楽しみで友達とよう見に行ったり。

❖ 春になると弁当を持って、テンテン電車に乗り内宮さんの河原に桜見に行ったよ。お母さんは桜見にきれいな着物を着ていたな。

❖ 昔の人はな、出かける時は正装したもんや、旅行に行く時はネクタイしめて、服やかばんや靴化を新調して出かけたもんや。昔の話を聴くと楽しいなあ。…とおやつの時間となり、話を終えました。次はどんな話をあきらめようか楽しみです。

❖ ただ今ひな人形を作製中です 次号完成作品をご紹介します



着物の柄を謹んでいる所→型紙にのり付けをしている所→はめた布を切っている所です